

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 18 年 7 月 27 日 (2006.7.27)

【公開番号】特開 2004-90619 (P2004-90619A)

【公開日】平成 16 年 3 月 25 日 (2004.3.25)

【年通号数】公開・登録公報 2004-012

【出願番号】特願 2003-174780 (P2003-174780)

【国際特許分類】

**B 4 1 J 3/54 (2006.01)**

**B 4 1 M 5/00 (2006.01)**

**G 0 3 G 15/20 (2006.01)**

**G 0 3 G 15/22 (2006.01)**

**B 4 1 J 2/01 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 3/54

B 4 1 M 5/00 A

B 4 1 M 5/00 E

G 0 3 G 15/20 1 0 1

G 0 3 G 15/20 1 1 1

G 0 3 G 15/22 1 0 3 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 6 月 8 日 (2006.6.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 被記録媒体に画像を形成する画像形成方法において、  
 溶融性粉体トナーを被記録媒体に付与しトナー画像を形成する工程（１）と、  
 色材を含有する液体インクを被記録媒体に付与しインク画像を形成する工程（２）と、  
 （１）の工程と（２）の工程とを経て形成された画像を熱定着する工程（３）と、  
を順次行い、さらに前記工程（１）と（２）との間にトナー画像を半定着する工程を行う  
 ことを特徴とする画像形成方法。

【請求項 2】 前記半定着工程は、加圧定着であることを特徴とする請求項 1 記載の  
 画像形成方法。

【請求項 3】 前記溶融性粉体トナーは、ブラック着色剤を含有することを特徴とす  
 る請求項 1 または 2 に記載の画像形成方法。

【請求項 4】 前記液体インクは、少なくともイエロー、マゼンタ及びシアンの 3 色  
 のインクから構成されることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載の画像形成方  
 法。

【請求項 5】 前記液体インクは、少なくとも色材と非水溶媒とを含むことを特徴と  
 する請求項 1 から 4 のいずれかに記載の画像形成方法。

【請求項 6】 前記インク付与工程（２）において、インクジェット記録方法によっ  
 て液体インクを被記録媒体に付与することを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれかに記載  
 の画像形成方法。

【請求項 7】 溶融性粉体トナーを被記録媒体に付与しトナー画像を形成する手段（１）と、液体インクを被記録媒体に付与しインク画像を形成する手段（２）と、（１）の工程と（２）の工程とを経て形成された画像を熱定着する手段（３）とを具備し、さらに前記手段（１）と（２）との間にトナー画像を半定着する手段を具備することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 8】 前記半定着手段は、加圧定着であることを特徴とする請求項 7 記載の画像形成装置。

【請求項 9】 前記インク付与手段（２）において、インクジェット記録方法によって液体インクを被記録媒体に付与することを特徴とする請求項 7 または 8 に記載の画像形成装置。